

へきしんディスクロージャー

2014年度第3四半期(平成26年12月末現在)

当金庫の 2014年度第3四半期の 業況をお知らせいたします。



平成26年度上半期経営報告会の開催(11月20日)



経営報告の様子

ドミー岩津店にATMコーナーを新設
(12月2日)

シニア人材交流会を開催(12月2日)



スポーツコメンテーター田中雅美氏による基調講演

当金庫の概要(平成26年12月末現在)

創	業	昭和25年10月25日
預	金	1兆8,212億円
貸	出	9,605億円
出	資	12億39百万円
会	員	74,532名
店	舗	75店舗(うち出張所1カ所)
駐	在	1カ所(バンコク)
店	舗	外ATMコーナー
役	職	57カ所(共同ATMコーナー含む)
員	数	1,312名
長	期	発行体格付
		A+(JCR)

開示項目

- 預金・貸出金の状況
- 貸出金業種別内訳
- 金融再生法に基づく開示債権
- 有価証券の時価情報
- トピックス

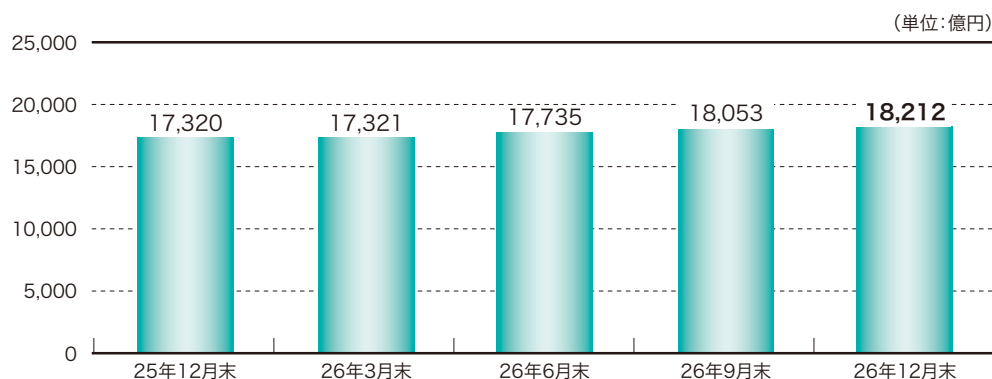
(注1)本資料に掲載している計数は、会計監査人の監査を受けておりません。

(注2)本資料に掲載している計数は、単位未満を切り捨てて表示しています。

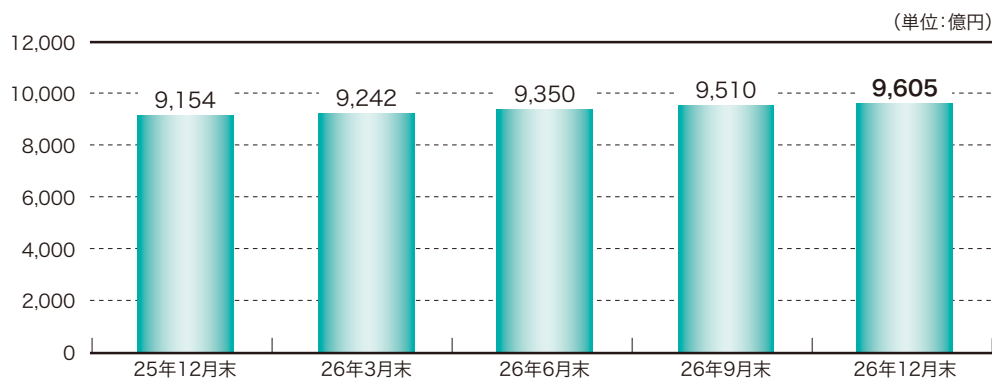
預金・貸出金の状況

地域の皆さまのご愛顧により、安定した経営規模で推移しています。

預金積金残高の推移



貸出金残高の推移



貸出金業種別内訳

地域の皆さまからお預かりした大切なご預金は、地域のさまざまな業種の皆さまにご利用いただいています。

業種別貸出金残高の推移

(単位: 億円)

業種	25年12月末	26年3月末	26年6月末	26年9月末	26年12月末	
					残高	構成比
製造業	1,432	1,455	1,451	1,485	1,505	15.6%
不動産業 (うち個人による貸家業)	1,729 (1,241)	1,687 (1,232)	1,687 (1,256)	1,719 (1,265)	1,748 (1,275)	18.2% (13.2%)
サービス業	966	978	966	986	983	10.2%
卸売・小売業	764	770	762	783	788	8.2%
建設業	551	540	499	538	554	5.7%
個人	2,857	2,895	2,889	2,912	2,947	30.6%
その他	851	915	1,092	1,083	1,076	11.2%
合計	9,154	9,242	9,350	9,510	9,605	100.0%

(注) 個人とは、会社にお勤めのお客さまなど、非事業者のお客さまを指します。

へきしんディスクロージャー

2014年度第3四半期(平成26年12月末現在)

金融再生法に基づく開示債権

不良債権については、地域経済への影響を十分に考慮し、計画的な削減に努める方針です。

金融再生法開示債権の状況

(単位:億円)

	25年12月末	26年3月末	26年6月末	26年9月末	26年12月末
金融再生法ベースの不良債権(A)	383	383	371	379	375
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	37	29	26	24	34
危険債権	294	299	291	297	264
要管理債権	51	54	53	57	76
正常債権	8,802	8,885	9,008	9,159	9,261
合計(B)	9,186	9,269	9,380	9,539	9,636
不良債権比率(A)/(B)	4.18%	4.14%	3.96%	3.98%	3.90%

(注)平成26年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。債務者区分は、平成26年9月末時点における当金庫自己査定による債務者区分を基準としています。ただし、10月1日から12月31日までに倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実並びに内部格付による債務者区分の変更等があった債務者については、当金庫の定める基準に基づき債務者区分を見直すことにしています。従って、平成26年9月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

債務者区分と債権区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先・実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計額
危険債権	破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計額
要管理債権	貸出条件緩和債権及び3カ月以上延滞している債権の合計額
正常債権	上記いずれにも該当しない債権

※当金庫は、債務者に対する債権のうち、回収可能性がないと判断した部分について、直接貸借対照表から減額する「部分直接償却」を実施しています。(なお、6月末、12月末については、当該年度分の部分直接償却を実施していません。)

有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券

(単位:百万円)

種類	平成26年12月末		
	取得原価	時価	差額
国債	—	—	—
地方債	11	11	△0
合計	11	11	△0

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

2. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	平成26年12月末		
		取得原価	時価	差額
時価が取得原価を超えるもの	地方債	—	—	—
	社債	235	240	5
	その他	2,500	2,532	32
	小計	2,735	2,773	38
時価が取得原価を超えないもの	地方債	—	—	—
	社債	—	—	—
	その他	1,000	999	△0
	小計	1,000	999	△0
合計		3,735	3,772	37

(注1)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

(注2)「その他」は外国証券です。

(注3)時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

— 該当ありません。

4. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	平成26年12月末		
		取得原価	時価	差額
時価が取得原価を超えるもの	株式	3,047	7,174	4,126
	債券	546,997	566,754	19,756
	国債	79,665	83,174	3,508
	地方債	191,392	198,826	7,434
	社債	275,939	284,753	8,813
	その他	39,245	41,472	2,226
小計		589,290	615,400	26,110
時価が取得原価を超えないもの	株式	557	534	△22
	債券	6,584	6,557	△27
	国債	2,039	2,039	△0
	地方債	—	—	—
	社債	4,544	4,517	△26
	その他	18,823	18,674	△149
小計		25,964	25,765	△198
合計		615,255	641,166	25,911

(注1)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

(注2)「その他」は投資信託・外国証券等です。

(注3)時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

5. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券 (単位:百万円)

区分	平成26年12月末
子会社・子法人等株式	49
非上場株式	768
合計	818

トピックス(平成26年10月1日～12月31日)

10月1日	「年金キャンペーン2014」の取扱開始
10月1日	「サービス付き高齢者向け住宅」事業に対する融資を対象とした住宅金融支援機構との協調融資に係る協定書の締結
10月9日	ピンクリボン街頭キャンペーンに参加
10月23日	株式会社日本格付研究所(JCR)より長期発行体格付「A+」を据置取得(10年連続)
10月25日	「安城サックスフェスティバル」に参加
10月27日	インターネットバンキングのご利用時間拡大
11月1日	ATMコーナーの営業時間拡大
11月4日	「笑顔の定期2014冬」の取扱開始
11月5日	「平成26年度 会員アンケート」の結果公表
11月5～8日	異業種交流展示会「メッセナゴヤ2014」に出展
11月13日	振り込み詐欺被害未然防止により感謝状を授与(桜井支店、城南支店)
11月14日	「金融円滑化にかかる取組状況(平成26年9月末現在)」の公表
11月20日	「平成26年度上半期 経営報告会」の開催
11月25日	「へきしん2014年度半期ディスクロージャー」の発行
11月28日	「地域密着型金融の取組状況(平成25年4月～平成26年9月)」の公表
12月2日	ドミー岩津店にATMコーナーを新設
12月2日	シニア人材交流会を開催
12月4日	中日新聞「年末助け合い運動」で募金を実施
12月13日	安城カーシェアリング用駐車スペースを設置
12月24日	愛知学泉大学オーケストラ、安城学園高校弦楽部によるクリスマスコンサートの開催



異業種交流展示会「メッセナゴヤ2014」に出展(11月5～8日)



振り込み詐欺被害未然防止により感謝状を授与(桜井支店、城南支店 11月13日)



中日新聞「年末助け合い運動」で募金を実施(12月4日)



愛知学泉大学オーケストラ、安城学園高校弦楽部によるクリスマスコンサートの開催(12月24日)

当金庫では、主要な経営情報を四半期ごとに開示しております。今後とも、積極的な情報開示に努めてまいります。